

令和2(2020)年度栃木県新人看護職員応援研修 多施設合同研修要項

1. 目的：

新人看護職員の離職理由の1つとして、リアリティショックの存在が指摘されている。そこで、様々な不安や悩みを抱える新人看護職員同士の施設を越えた相互交流を通じて。看護実践の基本となる倫理観や、対人援助に必要なコミュニケーション技術等を身に付け、臨床の現場や職場への適応を促進する。さらに、日頃の緊張状態を和らげ心身をリフレッシュし、看護の魅力を再認識することで、モチベーションを向上させる。

2. 主催：栃木県

3. 実施機関：公益社団法人栃木県看護協会

4. 日時・会場及びテーマ等

		日時・会場	定員	テーマ	目標及び内容	講師
第1回	A日程	令和3年1月13日(水) 研修センター(宇都宮市吉野)	60名	新人看護職員のためのメンタルヘルスケア	【目標】メンタルヘルス不調の未然防止を図る。より良いコミュニケーションの手法を学び、明るい職場づくりを実現する。【内容】講義/演習	ウェルネスメンタルヘルス研究所 代表 藤田 京子
	B日程	令和3年1月18日(月) 研修センター(宇都宮市吉野)	60名			
第2回	A日程	令和3年2月開催予定	60名	新人看護職員のためのフィジカルアセスメント	【目標】身体のアセスメントをするための基礎的な観察の知識と技術を学ぶ バイタルサインの意味/フィジカルアセスメントの実際	※詳細が決まり次第お知らせいたします
	B日程	令和3年2月開催予定	60名			

※ 応募人数によっては調整させていただくことがあります。

5. 対象者：免許取得後、就業1年未満の新人看護職員。年間コースについては全て参加できる方。

6. 諸経費：無料

7. 問合せ先

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森4階
公益社団法人栃木県看護協会 教育研修課 新人看護職員研修事業担当
[Tel] 028-625-6141 [Fax] 028-625-8988 [E-mail] kyouiku@t-kango.or.jp

※ 多施設合同研修は消費税の増収分を活用した地域医療介護確保基金を財源にした栃木県委託事業です。